



NEWS

照明普及会だより

- 【沖縄地区特集 施設紹介①②
沖縄県公文書館 とよみ大橋
県立武道館 首里城 ほか
- 【座談会：沖縄地区における普及活動
- 【平成9年度事業計画
- 【第3回『全国小学生手作り
スタンドコンテスト』募集
- 【新会長紹介
- 【新刊案内

第28号

平成9年6月

View

沖縄特集①

●首里城

市内を一望する丘陵地に立地し、沖縄の歴史と文化を象徴した建造物であり平成5年に復元された。琉球石灰岩でできた城壁と朱色の建築物とがライトアップにより美しく浮かび上がっている。



▲光源：高演色形高圧ナトリウムランプ



▲光源：ハロゲンランプ（資料提供：松下電工）

●沖縄県立武道館

沖縄県内、初の武道館でアリーナ棟内の照明器具は、投光器を使用しルーバでのグレアカットを実現している。また、スーパーメルセーブでの照明制御により、使用者のニーズや人数に応じての照明の個別点灯、パターン点灯ができ、省エネ対策にも十分対応できる施設である。



▲外観



▲光源：メタルハライドランプ（資料提供：三菱電機、関西電力）

沖縄地区における普及活動

平成9年4月17日、沖縄電力において「沖縄地区における照明普及活動」をテーマに、座談会を開催いたしました。その模様をご紹介します。

…出席者…

沖縄電力(株)営業部・営業開発グループ
平良課長、宮城係長、津嘉山主任

★普及会入会に至るまでの経緯は？

平成7年度末まで『普及賞』関係は九州地区の一員でした。また、「あかりの日」行事の電球配布は、共催する関係四団体の日本電気協会との関係で配電部が担当していました。

しかし、照明に対するニーズの高まりから独自で普及活動に取り組む時期が到来したとして、総合的に業務分担の見直しを行った結果、照明全般を営業部で所管することになり、平成8年度から照明普及会に入会し、全国で10番目の沖縄地区として独立しました。

★普及活動の現状は？

入会と同時に普及活動もスタートしたのですが、何せノウハウに乏しいためメーカーさん主導が現状です。初めての照明普及賞候補募集に対しては5件の応募がありましたが、関係者の協力を得て無事対応することが出来ました。本格的な普及活動はこれからですが、県内では着々と新しい施設が計画



されており、照明効果に対する関心の高まりと共に、今後応募数が着実に増加していくものと予想されます。

なお、いま代表的な観光スポットの首里城に一つの動きがあります。現在は外郭だけライトアップしており、観光客はもとより地元でも好評を博しておりますが、夜の景観演出をさらに充実させる計画が持ち上っていますので、積極的に協力したいと思います。また、生活に密着した防犯灯には行政と当社を含む企業集団がテコ入れし、安全で快適な住環境づくりのため改善計画を遂行中です。

★今後の普及活動の予定は？

県下には、多くの著名な施設が昼間しか利用されておらず、今後これらに対し照明による演出を施して、夜間も観光資源として有効活用し、地域の活性化に役立てるよう関係者に提言を行

いたいと考えております。また、有名な名護の桜祭り、X'マスシーズンの基地周辺のイルミネーションなど、夜を彩る穴場的景観の紹介や四季折々の光の演出も提案したいと思います。

★これからの課題は？

次の点を考慮したいと思います。

- ①ただ明るさの追及だけでなく、質の向上、周辺環境との調和。
- ②道路照明に使用されている光源の最適化。(ナトリウム灯や水銀灯が主体ですが…)
- ③地区の組織強化。

など、これらについて普及会の諸先輩方からご意見を拝聴し、今後の普及活動に邁進したいと考えております。

—おわり—

編集後記

今回の取材に快くご協力いただきました沖縄電力の皆さまに対し、編集スタッフ一同心よりお礼申し上げます。



▲おさでん牧港ビル 外観(資料提供：東芝ライテック)



▲沖縄電力株浦添営業所を含む地下1階地上7F建の事務所ビル。営業所のベース照明にHf32W×2灯用OALルーバ付器具を用いてグレアのない快適な執務空間をつくり出している。

平成9年度事業計画

継続事業

1. 優秀照明施設・

照明普及功労者の表彰

平成9年に竣工される優秀な照明施設および永年にわたる照明普及の功労者を表彰する。

2. 「あかりの日」キャンペーン

関係3団体と共催し「あかりの日」キャンペーンを実施する。なお、キャンペーンの一環として第3回「全国小学生手作りスタンド」コンテストを実施する。

・「あかりの日」リーフレット

「住まいの照明手帳」の発行。

昨年に引き続き照明普及会にて発行する。

3. 照明普及会だよりの発行

年3回発行(28号~30号)維持員向

け広報誌として発行。なお、28号より紙面レイアウトを変更する。

4. 定期刊物の発行

・あたらしい照明

124号『平成8年照明普及賞』号

平成9年5月発行

125号(内容未定)

平成9年12月発行予定

・照明教室

76号『照明のQ&A』(仮題)

平成9年12月発行予定

5. 照明普及賞保存用フォトCDの作成

平成7年および8年照明普及賞受賞施設資料の保存用にフォトCDを作成する。「あたらしい照明」専門部会で対応する。

6. 照明普及地区活動の推進

各地区での講習会・講演会の実施

7. 各種委員会の開催

・運営委員会(2回/年)

・企画推進委員会(4回/年)

・事業連絡会(2回/年)

・学会・普及会連絡会

(3回程度/年)

Contest

第3回「全国小学生手作り
スタンドコンテスト」
募集

今年で第3回を迎える「小学生手作りスタンドコンテスト」も年を重ねるごとに盛り上がりを見せ、昨年は、全国から2900通近くの応募となりました。このイベントは、次世代を担う子供達に楽しい工作を通じて「あかり」や「電

気」に関心を持ってもらおうと開始したものです。

ふるってご応募下さい。

(本年度のスケジュール)

・募集開始……………6月15日予定

・抽選・キット配送……7月中旬

・作品締切り……………8月末日

・審査開始……………9月12日以降

・展示会……………10月16日~21日
(テブコ銀座館)

・表彰式……………10月19日
(テブコ銀座館)



新規事業

1. 「ライトアップ'98」の発行準備

4年に1度の発行である「ライトアップ'98」の発行準備を行う。

2. 講師派遣

照明講習会の講師派遣を行う。

(雇用促進事業団より依頼)

New face

新会長のご紹介



坂田 眞

当照明普及会の新会長に、東京電力(株)取締役営業部担任坂田 眞氏が就任されました。

・東京都出身

・昭和13年1月生

・昭和36年4月入社、平成7年取締役

・平成9年5月照明普及会会長就任

Book review

新刊案内

あたらしい照明124号「平成8年照明普及賞」が発行されました。本書は、平成8年照明普及賞優秀施設賞を受賞した施設79件について、写真と施設の概要・照明設備の記述により、わかりやすく説明しています。

◇装丁：A4判 約90頁

◇本体価格：1500円

(消費税・送料は別途)

沖縄特集②

●沖縄県公文書館

沖縄県の琉球王国頃からの歴史、文化的資料を体系的に収集し、整理、保存、



▼外観

調査、研究を行うことを目的として建造された。沖縄に古くから伝わる「あせ蔵」と沖縄独特の赤瓦を組み合わせた建築外観は、暖色系の光色で統一し、南国ならではの雰囲気演出している。

▼光源：高演色形高圧ナトリウムランプ



●とよみ大橋



▲光源：ミニハロゲンランプ



▲光源：メタルハライドランプ

那覇市街に隣接する慢湖にかかる斜張橋で、湖面より立ち上る主塔は白くライトアップされ、時間帯によって夏は沖縄伝統の色くんじ（黄色）、冬は沖縄の空と海の色（青色）に揺らぐ、あでやかな照明演出で夜のリゾートスポットとして人気を集めている。

▼光源：蛍光ランプ40W×1灯用

●泊ふ頭旅客ターミナルビル「とまりん」

旅客ターミナルビルと駐車場ビルがあり①離島交通②港湾都市整備③観光等の拠点として建設された。照明演出は建物外部を華やかにライトアップする事で新港拠点に相応しい景観をつくり出している。



▲光源：高演色型メタルハライドランプ



●安謝交差点高架橋

那覇市北端の安謝交差点高架橋に沖縄では初めての「ライン照明」が設置さ

れた。蛍光ランプ用照明器具を高欄頭部に設置し、グレア低減のためにルーバを器具内に設けている。

(資料提供：安謝交差点高架橋・岩崎電気、その他…松下電工)